

## 平成26年度 地域力創造セミナー（東日本編）

～地域おこし協力隊による地域おこしについて外部専門家とともに考える～

人口減少社会の到来や地方分権改革の進展など、地域を取り巻く環境が大きく変化している中、地域を支える人材の育成やコミュニティ活動の再生など、「地域力」を高める取組や「住民協働」の視点が更に重要となってきました。

このため、活力ある地域づくりや課題解決に取り組む各地方公共団体のノウハウ蓄積、人材育成等を支援するとともに、共通の行政課題に取り組む地方公共団体同士や講師とのネットワーク構築の場を提供することを目的に「地域力創造セミナー」を開催します。

今年度のセミナーは、「地域おこし協力隊による地域おこしについて外部専門家とともに考える」を全体テーマに、総務省『地域力創造のための起業者定住促進モデル事業』の派遣地域を題材に、外部人材を起用した地域おこしの進め方やポイントについて具体的に考えます。



協力隊企画・運営による地域資源を活用したモニターツアー（熊本県南小国町）



協力隊員主導による郷土料理の探求（岩手県西和賀町）

平成26年12月15日（月） 13:10～18:30（開場：12:30）

トラストシティカンファレンス仙台 Room 2  
（仙台トラストシティプラザ5階）

入 場 無 料

### 本セミナーの特長

★総務省の「地域人材ネット」に登録する専門家等が講師となった、活力ある地域づくりや課題解決の先進事例等の講義等を通して、知識やノウハウが習得できます。

★受講募集時に質問を募り、それを講義へ反映させることで受講者のニーズに対応いたします。

★名刺交換会や交流会を通じて、講師や受講者間でネットワークを広げる機会があります。

※「地域人材ネット」：地域活性化に活躍している民間専門家や先進市町村職員等を登録し、総務省ホームページで広く紹介することにより、市町村相互の交流やノウハウの共有等に寄与しています。

地域人材ネット Web アドレス：<http://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/index.html>

### 本セミナーの受講の対象者

■地域づくりを実践・支援する、あるいは関心のある行政職員の皆さん

■NPO、まちづくり団体等の職員の皆さん

■地域おこし協力隊員の皆さん

### お申込みの方法

■本セミナー運営事務局「価値総合研究所ホームページ」、または、FAX（03-5205-7922）でお申し込みください。

★定員は150名となります。どちらも先着順とさせていただきます。

★お申込みの締切は平成26年12月10日（水）17時となります（定員に達した時点でも締切となります）。

## 地域力創造セミナー（東日本編）の内容

●開会（13:10）

●リレーセッション

○政策報告（13:15～13:30 15分）

「地方創生と外部人材」

講師 野竹 司郎（総務省地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室長）

○リレーセッション（講演）1（13:35～14:35 60分）

「地域サポート人材を活用した地域再生の要点」

講師 関司 直也 氏（法政大学現代福祉学部准教授）

<休憩>

○リレーセッション（講演）2（14:40～15:40 60分）

「地域おこし協力隊の生業・創業・定着に向けて

人材×組織×マーケティングによる地域活性化ビジネス戦略」

講師 井手 修身 氏（株式会社イデアパーナーズ代表取締役）

（平成26年度派遣地域：波佐見町、平成25年度派遣地域：南小国町、平成24年度派遣地域：小値賀町）

<休憩>

○リレーセッション（講演）3（15:55～16:55 60分）

「ひと・まち・協力隊が輝くことを目指す西和賀町の6次産業化」

講師 高橋 直幸 氏（西和賀町役場6次産業推進センター 6次産業推進特命担当主任）

（平成24年度外部専門家受入地域）

<休憩>

○パネルディスカッション（17:00～18:00 60分）

テーマ：「協力隊員のミッションの決め方、選び方、支え方」

コーディネーター : 関司 直也 氏

パネリスト : 井手 修身 氏

: 高橋 直幸 氏

●閉会（18:00）

●名刺交換会（情報交換会）（18:05～18:30 25分）

●交流会（18:40～20:00 80分）

※事情によりプログラムの一部を変更する場合があります。

※交流会参加費は4,000円となります（参加費は当日交流会場にて集金いたします）

## 申込先

【お申し込み先：事務局】

株式会社価値総合研究所 地域力創造セミナー係

担当：八木、目黒

TEL：03-5205-7901 FAX：03-5205-7922

E-Mail：seminar@vmi.co.jp

【お問い合わせ先：主催者】

総務省地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

担当：高橋係長、井上

電話：03-5253-5392 FAX：03-5253-5537

メール：chiikikasseika1@soumu.go.jp

価値総合研究所ホームページからのお申し込みはこちらから

<http://www.vmi.co.jp/symposium/business/h26chiikiriyoku2.html>

セミナー会場（トラストシティカンファレンス仙台）までのアクセス



トラストシティカンファレンス仙台  
 仙台トラストシティプラザ5階  
 仙台市青葉区 一番町1丁目9番1号  
 TEL : 022-224-3801  
<http://www.tcc-kaigishitsu.com/tcc-s/>



JR東北新幹線・東北本線 仙台駅西口より徒歩約9分  
 仙石線あおば通駅 2番出口より徒歩約8分  
 地下鉄南北線仙台駅南2番出口より徒歩6分

申し込み欄（FAX申込み用） FAX番号：03-5205-7922

お名前 (ふりがな)	
E-mail アドレス	
電話番号	
ご所属	(所属名)
	(部署名) (役職名)
	(地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数) 年
外部専門家の活用状況	①制度を知らない、②導入を考えている、③導入1年目、④導入2年目、 ⑤導入3年目、⑥4年以上、⑦不明 (いずれかにひとつに○を付けてください)
地域おこし協力隊の状況	①制度を知らない、②導入を考えている、③導入1年目、④導入2年目、 ⑤導入3年目、⑥不明 (いずれかにひとつに○を付けてください)
参加者名簿へのお名前等の記載	可 ・ 否 (どちらかに○を付けてください) 皆様方のネットワークづくりの一環として当日に参加者名簿を配布する予定です
交流会への出欠	参 加 ・ 不 参 加
講師にお聞きしたいことがございましたらご記入ください	講師名： ご質問：

※複数名申し込みの際は、応募用紙をコピーしてください。  
 ※本セミナーへの参加は先着順となります。  
 ※交流会参加費は4,000円となります(参加費は当日交流会場にて集金いたします)。

地域力創造セミナー（東日本編）講師紹介

	氏名	所属	略歴等
リレーセッション1	<p>関司 直也 (ずし なおや)</p> 	法政大学現代福祉学部 准教授	<p>昭和50年愛媛県生まれ。東京大学農学部を卒業し、東京大学大学院農学生命科学研究科農業・資源経済学専攻に学ぶ。平成17年に同研究科博士課程を単位取得退学。博士（農学）。財団法人日本農業研究所研究員、法政大学現代福祉学部専任講師を経て、平成21年より現職。</p> <p>（財）地域活性化センター・地域リーダー養成塾主任講師、地域振興・人材育成に関するアドバイザー等を歴任。専門分野は、農山村政策論、地域資源管理論。</p> <p>主な著書は、『地域サポート人材による農山村再生』（筑波書房）、『農山村再生に挑む』（共著：岩波書店）、『現代のむら—むら論と日本社会の展望』（共著：農山漁村文化協会）、『若者と地域をつくる』（共著：原書房）など。</p>
リレーセッション2	<p>井手 修身 (いで おさむ)</p> 	アイデアパートナーズ 株式会社 代表取締役	<p>平成18年に「人材×マーケティング」で観光・集客事業の再生を行う会社アイデア（IDEA）パートナーズを起業し、年間200回以上、企業や地域の現場に入り、住民と共に汗をかきながら、旅館・ホテルの再生支援と地域活性化に携わる。これまで、長崎県小浜温泉の旅館再生、長崎県波佐見町の陶磁器産業の再生プロデュース等を行う。また、平成22年に「NPO法人アイデア九州・アジア」を設立し、「バルウオーク福岡」「福岡体験バスケット」等の着地型商品を主催し、九州とアジアを繋ぐ新しい中間支援組織を仕掛け中等である。</p> <p>本モデル事業では、平成21年度に熊本県荒尾市、平成22年度に山口県萩市と宮崎県綾町、平成24年度に長崎県小値賀町、平成25年度に熊本県南小国町、平成26年度は長崎県波佐見町に派遣されている。</p>
リレーセッション3	<p>高橋 直幸 (たかはし なおゆき)</p> 	西和賀町役場 6次産業推進センター 6次産業推進特命担当主任	<p>平成9年、西和賀町役場（当時の湯田町役場）に入庁後、総務課に配属、以降、町民生活課、農林課、教育委員会、保健福祉課、観光商工課での勤務、岩手県との人事交流などを経ながら、地域問題、地域政策の立案・推進を手掛ける。</p> <p>平成24年から設置された6次産業推進センターにて、少子高齢者が進む中、町民が安心して子どもを産み、育てることができる町づくりのため、6次産業の推進に尽力。</p> <p>現在、6次産業推進特命担当として、山菜やきのこなど、西和賀町ならではの地域資源を活用して6次産業化に取り組む農林漁業者等の新商品開発や販路開拓などに対するサポートを推進している。</p>